

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 4 子どもが健やかに育つまちに
 重点的取組 2 確かな学力を身につけ、社会をたくましく生きる子どもを育てる

担当課名	教育部 生涯学習課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	09	教育費
	項	05	社会教育費
	目	01	社会教育総務費

事業名	学校支援地域本部事業	事業開始年度	平成 21 年度
	協働による魅力ある学校づくり（学校支援地域本部事業）	根拠法令 条例 個別計画等	・教育基本法 ・廿日市市教育振興計画 ・廿日市市学校支援地域本部設置要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	・市内小・中学校児童生徒 ・地域住民	地域ぐるみで学校教育を支援する体制づくりを推進することによって ・教員や地域の大人が子どもと向き合う時間が増える ・地域住民が自らの学習成果を生かす場が広がる ・地域の教育力が向上する

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	既設の学校支援地域本部が円滑に機能するよう支援する。また、未設置の学校区に新たに学校支援地域本部が設置できるよう、学校、地域との調整を行う。	・学校支援地域本部	地域ぐるみで学校教育を支援し、教員の子どもと向き合う時間の充実、地域住民の学習成果の活用機会を拡充し、地域の教育力を活性化させ、地域の教育力を生かした教育環境づくりを実施する。

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	・既存の学校支援地域本部事業の活動支援 ・大野中学校区学校支援地域本部（対象学校：大野中学校、大野西小学校） ・大野東小学校区学校支援地域本部（対象学校：大野東小学校） ・平良小学校区学校支援地域本部（対象学校：平良小学校） ・阿品台西小学校・阿品台中学校区学校支援地域本部（対象学校：阿品台西小学校、阿品台中学校） ・宮園小学校区学校支援地域本部（対象学校：宮園小学校） ・金剛寺小学校（H26設立予定） ・学校支援地域本部の新規設置に向けた取り組み 新たに2つの学校区で本部設置に向けた調整を行う。また今後の設置に向けて、上記以外の学校区で設置の可能性についての調査を行う。 【歳入】 42千円 雇用保険料本人負担分 【歳出】			
	区分	内容	H26	H27
	報酬	地域連携推進員報酬（3名）	8,090	8,090
	共済費	地域連携推進員社会保険料	1,305	1,348
	報償費	学校支援ボランティア養成講座講師謝金	10	10
	旅費	地域連携推進員交通費・研修旅費	208	217
	需用費	消耗品、学校支援地域本部（新設初期費用）@150,000×2箇所	350	350
	委託料	学校支援地域本部運営業務委託@234,0000×14箇所 放課後増額分@44,000×7箇所	3,498	3,584
	負担金、補助及び交付金	研修負担金	5	5
		合計	13,466	13,604

コスト情報（円）	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	12,077,969	13,466,000
国庫支出金				
県支出金				
借入金（市債）				
その他(使用料など)		28,000	42,000	42,000
	市（市税など）	12,049,969	13,424,000	13,562,000
	人件費(按分) B	1.20 人 10,183,200	1.30 人 11,064,300	1.05 人 9,081,450
	総事業費(A+B)	22,261,169	24,530,300	22,685,450
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人
		市民1人当たり	189	208
	② 児童・生徒数(5月1日現在)	9,237 人	9,237 人	9,082 人
		児童・生徒1人当たり	2,410	2,656

到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	学校支援地域本部の設置数	本部数	10	10	10
	成果	教職員アンケートでの満足度	%	97	85	85
	学校支援ボランティアの満足度	%	98	85	85	